

令和7年7月1日

乳牛市況情報

(毎月1日現在)

全農酪農部
ホクレン酪農部

《前月の動き》

6月については、資源量が限定的であったものの、一部で暑熱期輸送を控える動きが見られ、初妊牛相場は、平均価格は589千円（前月比70千円安・前年比168千円高）と値下げ基調にて推移した。

《参考》 6月乳牛専門市場初妊牛取引価格帯

単位：円・頭・%

価格帯	～550,000	～600,000	～650,000	～700,000	～750,000	750,001～	合計
出場頭数	655	312	255	225	78	123	1,648
成立頭数	572	302	253	225	77	123	1,552
取引率	87.3	96.8	99.2	100.0	98.7	100.0	94.2

※令和7年4月開催市場分より価格帯表示を変更しております。

《今後の動き》

7月については、現状程度の出回りが予測されるなか、本格的な暑熱時期でもあり、引き続き輸送に起因する事故を避ける動きが見込まれることから、初妊牛相場は、現状水準程度での価格展開が予測される。

《予想相場》

単位：千円

種別	ランク	極上	上	中
	育成(8～12ヶ月令)		>300	300～250
初妊		>700	700～640	640～580
経産	2～4産	>400	400～350	350～300
	5産以上	300中心		

※予想相場はET移植以外の登録牛を対象としています。